KRONE-Monitor ソフトウェア

操作手順マニュアル

デジタル圧力計 KDM30-a BLE



■ はじめに

本書では KRONE-Monitor ソフトウェアの各種設定方法について説明します。

1.モニタソフトウェアのダウンロード	•••••	P.2
2.モニタソフトウェアの起動	•••••	P.2
3. メインメニュー画面	•••••	P.2
4. メインメニュー各種設定		P.3 ∼ 7
5. 測定データの保存先を指定する		P.8
6. 測定を開始/停止する	•••••	P.8
7. 測定データ (CSV ファイル) の内容		P.9
8. 測定データ・ログデータを読み込む		$P.9 \sim 10$
9.モニタ画面を印刷する	•••••	P.10

1. モニタソフトウェアのダウンロード

1) クローネ web サイト https://www.krone.co.jp/dl.html から最新のモニターソフトウエアをダウンロードします。 ※製品にインストール用 CD-ROM が付属している場合はダウンロードの必要はありません。

	Bluetooth (BLE) 無線タイプ
	取扱説明書
ŗ	BLE モニタリングソフト (ver1.01)
1	操作手順マニュアル

2) KRONE-Monitor BLE_Vx.xx.zip をローカルフォルダに保存し、解凍します。

2. モニタソフトウェアの起動

解凍した KRONE-Monitor フォルダ内の "KRONE-Monitor BLE_Vx.xx.exe" をダブルクリックし、モニターソフトを起動します。

222200-1	TE AT	441726		Act J/ X
↑ KRONE-Mo	nitor BLE_V1.00 > KRONE-Monitor BLE_V1.00		ٽ ~	KRONE-Monitor BLE_V1.00の
7747	名前	更新日時	種類	サイズ
アクセス	KRONE-Monitor BLE_V1.01.exe	2024/05/10 11:07	アプリケーション	250 KB
e Cloud Files	KRONE-Monitor.ini	2024/05/10 11:07	構成設定	1 KB
ure Monitoring (PM)	KRONE-Monitor_BLE.exe.config	2024/05/10 11:07	CONFIG ファイル	18 KB
ve - Personal	KRONE-Monitor_BLE.pdb	2024/05/10 11:07	PDB ファイル	440 KB

3. メインメニュー画面



4.メインメニュー各種設定

メインメニューの各種設定を行います。

■ メニュー

メインメニューの「メニュー」をクリックすると、ヘルプとモニターソフト終了画面が表示されます。 ヘルプ画面ではバージョン情報や利用規約、マニュアルを見ることができます。

G KRONE-Monitor BLE				
メニュー(F) BLE接続(B) センサーレンジ	🚭 KRONE-Monitor ヘルブ	-		×
	KRONE - Monitor	- パージョ 利用 - マニュ	ン情報 見約 アル	
	KRONE Copyright© 2024 KRONE CORPORATION All Rights Reserved.	01	(']

■ BLE接続 (ペアリング)

_ _ _ _

1) KDM30本体とパソコンを BLE 接続します。KDM30本体の電源が入っていることを確認し、上部メニュー「BLE 接続」をクリッ クすると付近の接続デバイスの検索が開始され、下記の BLE 接続画面が表示されます。 ※本製品は Windows ペアリング機能ではペアリングできません。

メニュー(F)、BLE接続(B) センサーレンジ(R) サンプリング(S)	単位(U)	移動平均(A)	係数(K)
測定/読出しモード	表示切替			
測定読出し	リアルタイム	値	0.	00(

 デバイス検索が正常に行われると、接続されているデバイス情報がデバイスリストに表示されます。接続対象のデバイス横の チェックマークを入れ、ペアリング [開始]ボタンをクリックします。接続状況が「検索完了」になっていることを確認し、最 後に [決定]ボタンをクリックするとペアリングが完了します。※ペアリングは最大4デバイスまで選択可能です。



※接続状況欄が「対象デバイス未検出」やデバイスリストに対象デバイスが表示されていない場合は[更新ボタン]をクリックし、 デバイスの再検索を行ってください。

G BLE接続	— C	× נ
BLE通信 デバイス検索: 、 アリング: 開始	<i>7</i> /17/2/2.1	
接続状況: 対象デバイス未検出	決	Ē

■ センサーレンジ

グラフ縦軸(圧力軸)に表示するスケールを設定することができます。 「AutoRange」を選択するか、測定値に適した値を指定してください。 ※AutoRange を選択した場合、測定値を基に縦軸(圧力軸)のスケール が自動的に表示されます。

B) [セン	ッサーレンジ(R) サンプリンク(S)
۲ - ۲	AutoRange
1	1.0
	2.0
	5.0
	10.0
	20.0
_	35.0
	70.0
	100
_	200
	500
	1000
_	2500
	5000
_	0(マイナス無し)
_	連成
	-1.0
	-10.0
	-20.0
	-50.0
	-100.0
_	

■ サンプリング

サンプリングのタイミングを自動または指定することができます。 「自動」を選択した場合は KDM30 本体に設定されているサンプリングの タイミング間隔で圧力値が表示されます。 ※サンプリングは KDM30 本体のサンプリングレート以上の値で設定して ください。



■ 単位

自動を選択すると KDM30 本体に設定されている単位(kPa、Pa、PSI、mmHG、kgf/cm2)が自動的に表示されます。 「入力」を選択すると、任意の単位を入力することができます。設定保存をクリックすると設定が反映されます。

) 単位(U) 移動平均(A)	単位設定	(U) 移動平均(A) 係敗(K) ログ受信モード 機器部定(X) 上下原部定(L)	- C ×
自動	設定] 0.06 kPa データ数: 885 サンプルング: 01 秒 電 係数: 1	記也電圧: 9.0 V
	単位: 設定保存	1)28: □:自動時小有効 描	☆大 縮小 KRONE-00001 0.06
	時 105		9.0V kPa

■ 移動平均

設定した移動平均回数だけの移動平均値が表示されます。特に脈動の激しい圧力計測や制御に応用できます。 値を入力後、 [設定保存]をクリックすると、設定が反映されます。また、機能を有効にするには、モニタ画面下部の「移動 平均」欄にチェックを入れて下さい。

ā位(U) 移動平均(A) 係数(K) ログ受信モード 機器設定(X) 上	20 Formit ズニー(1) 41(単成の センテー(2020) サンプランパの 単の(1) 移動手物(A) (集取(A) 12(学会社一千 後日前(2)) 上下間創業(A)	- C ×
■ 総動平均設定 ×	#佐/樹山/モード 表示物層 「別は」 1950年4人頃 55.52 kPa デー9款: 2011 9ンプレグ: 1 秒 系数: 1	電池電圧: 9.0 V
	測定開始時間: 2024年03月21日 16-07-07 ファイル名:	拡大 縮小
	N	KRONE-00001
axie	77	55.52
アイル名: 移動平均・ 1	6	9.0V kPa
19 300 1 - 49		
	N	
設定保存	Pd3	
15	30	
\sim	28-	
	18-	
閉る	o	L
14100	10 40 50 60 70 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60	
	潮走開始 消起停止 CSV将存 認出し 2 上限設定有効: 50 日移動平均: 1 回 下限設定有効: 50 日移動平均: 1 回	E(1,18)
	KOMSDu: ###P	

■ 係数

比例定数を入力することができます。「係数の入力」をクリックし、係数を入力してください。 値を入力後、設定保存をクリックすると、設定が反映されます。

A)	係数(K)	ログ受信モード	機器設定(X)	上下限設定(L)
_	1	系数設定		デ・
	_	設定 係数:	】 設定保存	
			閉じる	

■ ログ受信モード

KDM30 本体に記録されたログデータを取得する機能です。KDM30 本体の モード 1「ログ出力開始」を ON にした状態で [はい]をクリックしてください。 受信か完了すると「受信完了」の表示がされ、取得したデータはドキュメン トフォルダ又は指定したフォルダに CSV ファイルとして保存されます。 ※本機能は 30 秒間を過ぎるとセッションが切れ、OFF 状態になります。



■ 機器設定

KDM30本体の Mode1 の情報や本体に保存されているログの取得・削除を、モニタソフトを使い設定することが可能です。 「機器設定」メニューをクリックすると下記画面が表示されます。 ※KDM30本体が外部電源駆動の場合のみ有効となります。

1) Mode1 設定

[接続]ボタンをクリックし、[最新データ取得]ボタンをクリックすると、現在の KDM30 本体に設定している情報を読み込みます。各種設定等を行い、画面右下[設定保存]をクリックすると KDM30 本体への設定が反映されます。

			1 非法	427
ide1 設定 口/取得	/日付設定		192800	
単位 単位:	MPa ~	比較値 Hiの比較値: 0800	Loの比較値: 0200 (最新データ取得
小蚁点位直:	9,999 ~	Hiのとステリシス: 0.010 Hiの出力論理: 1 0	Loの方向: H L Loのとステリシス: 0.010 Loの出力論理: 1 0	
-ユーザースケール- ユーザースケール 小数点位置:	9.999 V	Go の出力論理: 1 0 比較値運延: CN OFF	- 運延時間(物): 0.00	
ゼロスケール: フルスケール:	1.000	比較出力設定: ON OFF ブリンク設定: 1 0		
表示単位: 圧力種別:	MPa ~ G	動作設定 強制ゼロ: ON OF	移動平均 下 設定: 1	
アナログアウト アナログアウト:	ON OFF	Low/J9F42(M): 0.0 サンプリングレート: 100 ms 表示レート: 100 ms	 出力タイミング 出力タイミング: diS マーク 	;P ~
プロテクト 設定:	ON OFF	ゼロサプレス: ON OF 最小術固定: ON OF	F ログ動作: C ログ動作: C	N OFF 線 有線
				,

2) ログ取得 / 日付指定

ログの取得は下記手順で行います。

※本体ログ情報が空の状態、ログ動作「OFF」の状態で下記設定を行ってください。

- [日付設定]項目でログデータに紐づく日付を設定します。
 任意の日付を入力するか、[現在時刻取得]ボタンをクリックする
 とパソコンの時間が自動入力されます。
- ②[日付設定]をクリックし、終了ボタンを押します。
- ③ 再度 [接続]をクリックします。
- ④ Mode1 設定タブのログ動作: ON にし、設定保存をクリックします。
- ⑤ 終了ボタンを押し、再度 [接続]をクリックします。
- ⑥ ログ取得をクリックします。
- [ログ取得]

ファイル名を指定し[ログ取得]をクリックすると KDM30 本体に 保存されているログデータをドキュメントフォルダ又は指定したフォ ルダにファイル保存されます。保存が正常に完了すると「受信完了」 のポップアップが表示されます。[終了]をクリックしてください。

[ログ削除]

本体に保存されているログデータを全て削除することができます。



■ 上限設定/下限設定

[上下限設定]をクリックし、上限値、下限値をそれぞれ入力してください。また、機能を有効にするには、モニタ画面下部の 「上限設定有効・下限設定有効」欄にチェックを入れて下さい。例えば、上限設定を 50 にした場合、測定データが 50kPa を 超えると測定データ部が赤く点滅します。下限設定 0 にした場合、測定データが下値(0kPa)を下回ると測定データ部が青 く点滅します。



■ 表示データ制限

モニタ画面に表示されるデータの表示数を設定することができます。デフォルトはデータ表示制限有効、30,000 データまで グラフに表示します。設定したデータ表示数を上回ると新たにデータが表示されます。

※データ表示制限を無効(チェックを外す)にすると 360,000 データがグラフに表示されます。

3 <u></u> -	デー	表示データ制 ー 〇 × 設定
	_	 ✓ データ表示制限有効 データ表示数: 30000 設定保存
		閉じる

5. 測定データの保存先を指定する

測定した圧力値等を自動的に CSV ファイルで保存することができます。ファイル名(任意)を入力し、「測定開始」を行うとドキュ メントフォルダに CSV ファイルが保存されます。保存先を指定するためには、ファイル名(任意)を入力し、モニタソフト画面 上部にある、ファイル名の右側の白い部分をダブルクリックすると、ファイルの保存先を指定することができます。

センサーレンジ(R)	サンプリング(S)	単位(U) 移動平均(A)	係数(K) ログ受信モート	ド 機器設定(X) 上下限設定(L)	
HL	表示切替 リアルタイム	í (06	r T	
				フォルダーの参照	×
年03月21日	1820:32	ファイル名:	- trè	計測データの格納フォルダを選択して下さい。	
				 デスクトップ デスクトップ TELE PC ③ 3D オブジェクト ● ダウンロード ● ダウンロード ● デスクトップ ● ドキュメント > ■ ピクチャ > ■ ビデオ 	*
				> ♪ ミュージック ※ Windows (C) 新しいフォルダーの作成(<u>M</u>) OK	◆ キャンセル

6. 測定を開始/停止する

測定を開始する際は測定モードで行います。[測定]モードになっていることを確認後、画面下部の[測定開始]ボタンをクリックすると測定が開始されます。また、測定を停止する際は「測定停止」ボタンをクリックします。この時 CSV ファイルが生成されます。



7. 測定データ(CSVファイル)の内容

1) CSV ファイルの内容

保存されたファイルをダブルクリックすると下記のような画面が表示されます。 ※CSV ファイル閲覧には Microsoft excel が推奨です。



※KDM 本体のクロック精度と PC クロック精度の差により、時間あたりの受信データ数が異なる場合があります。

8. 測定データ・ログデータを読み込む

1) 測定データ・ログデータの読み出し

KRONE-Monitor ソフトウェア画面上部の [読出し]ボタンをクリックし、読み出しモードにします。次に画面下部 [読込み] ボタンをクリックし、既存の測定データ (CSV ファイル)を読み込みます。



2) 読み出しデータ画面説明

測定データ (CSV ファイル) を読み出すと下記のような画面が表示されます。 読み出しモードでは、グラフの波形(青)部分をクリックすると、その時の日付と圧力値がピンポイントに表示されます。



9モニタ画面を印刷する

1) モニタ画面を印刷する

画面を印刷する際は[印刷(P)]ボタンをクリックしてください。印刷ファイルには印刷時刻、ファイル名、測定開始時間、圧 力測定値のグラフ、移動平均値のグラフ等が含まれます。

📲 KRONE-Monitor BLE – 🗆 X							
メニュー(E) BLE接続(B) センサーレンジ(B) サンプリング(S) 単位(U) 移動平均(A) 係数(C) ログ受信モード 上下限設定(L) 機器設定(X)	Version 1.0.0.0						
測定/読出しモード 表示切替 測定 読出し リアルタイム値 ーーーー MPa データ数: 6286 サンプリング: (係数:	D.1 秒 1						
測定開始時間: 2024年03月28日 1928:19 ファイル名: [Test-Datas]-[KRONE-81019]-[20240328]-[192819]-[1]-[20240328]- =:自動縮小有効 拡大 縮小							
[34]計測日時-2024/03/28 19:28:22:300 計測値:0.609、電池	電圧9.0 KRONE-81019						
0.7-	0.609						
	9.0V						
0.65							
2 0.6-							
0.5							
1 2 3 4 5 1 2 1	6						
<	>						
測定開始 測定停止 □ 上限設定有効: 0 □ 移動平均: 1 □ ○ 下限設定有効: 0	印刷						
接続中							

